

令和6年度都立墨田工科高校（定時制課程）における教科指導の重点

| 重点科目 | 重点課題 | 取組 | 発展的取組 |
|-------|---------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|
| 国語 | 「書くこと」の指導の充実 「読むこと」の指導の充実 | ・漢字検定の校内実施 ・文章の構成を意識した「書くこと」と「読むこと」の指導 | ・端末を活用した漢字個別学習の効果的な活用の工夫 ・端末を活用した要約の作成など、「読むこと」の指導方法の工夫 |
| 地理歴史 | 社会的事象の歴史的新見方、考え方を通して公民としての資質と能力を育成する | 世界の歴史の枠組みと展開に関わる諸事象についてその意味、意義、特色など相互の関連や現代社会との繋がりを踏まえて考察し、構想する授業実践を展開する | 諸事象の来歴や変化に着目して、主題を設定し、身の回りの諸事象と世界の歴史との関連性を考察し、表現する力を養う |
| 公民 | 社会的な見方、考え方を通して公民としての資質と能力の育成を図る | 広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる民主的な国家と社会の有意な形成者に必要な資質と能力を育くむため、対話的な授業実践に取り組む | 現代の諸課題について、事実を基に多面的、多角的な視点で考察し、合意形成や社会参画を構想、議論する力を養う |
| 数学 | 生徒の基礎学力の向上 | ・classiを活用し学習習慣の定着を図る ・問題解決の課程において自ら考える力を養う授業を実施 | ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善に対する取り組む態度を評価に取り入れた授業の実施 |
| 理科 | 「探究の過程」を踏まえた学習活動の充実 | ・予測、推測する力の育成 ・探求する力の育成 | ・予想し仮説を立て、調査や実験を行い結果をまとめ考察する力の育成 |
| 外国語 | 社会の国際化を自覚し、他者との対話力を育成する | ・自信と謙虚さを持ちながら意見や考えを伝えることができる力の育成 ・礼儀や国際感覚を意識することができる力の育成 | ・人との対話の場面等を想定し、言葉や表現を選択できる力の育成 ・努力を重ねながら、知見を広げることができる力の育成 |
| 保健体育 | 生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上させる | ・授業の冒頭5～10分を使い、体力向上のトレーニングを実施する ・生涯運動に親しめるよう実生活に活かせる内容かつ楽しめる授業を実施する | ・体力向上、健康の保持増進のためのトレーニングプランを作成、実行させる ・ICT端末を利用した自分の運動の解析 |
| 芸術 | 日常生活における精神活動の充実として、芸術の各分野で実習に取り組む | ・各分野で提示された教材に取り組み、観賞・実習を習慣化する ・用具用材を知り、正しく扱えるようにする | 各分野のより深遠な世界に興味を持ち、教材を自主的に探究していく姿勢を養う |
| 家庭 | 「学び」と「実生活」を結び自立へ向かう | ・実習を通して自分に不足している知識・技術を理解し習得しようとする実践 ・新聞記事等を利用し社会に目を向け他者を理解する実践 | ・実習成果の発表（リポート、ポスター作成） |
| 人間と社会 | 社会の一員であることを自覚し、積極的に社会参画できる力を育成する | ・自分自身を振り返り、自信をもって行動することができる力の育成 ・礼儀や規範意識を大切にすることができる力の育成 ・派遣先企業による就労体験 | ・人生の諸場面を想定し、選択・行動する力の育成 ・困難を乗り越えて、役割と責任を果たすことができる探究力の育成 |
| 工業 | 「課題解決」につながる実践的な学習活動の充実 | 総合技術科に関する知識・技術を学び、技術革新に対応できる柔軟な能力と実践的態度を身につける活動を重視した授業の実施 | 課題解決型の学習において探求の過程や考察を深める態度の評価を取り入れた授業の実施 |